

「ライフデザイン・イノベーション研究拠点」

H30年度 グランドチャレンジ公募案内

ライフデザイン・イノベーション研究拠点が実施する「保健・予防医療プロジェクト」、「健康・スポーツプロジェクト」、「未来の学校支援プロジェクト」、「共生知能システムプロジェクト」の4つの未来創生研究プロジェクトに関連する研究や、「情報システム基盤プロジェクト」で収集したパーソナルライフレコード(PLR)情報などを活用した新たな「グランドチャレンジ研究」を世界の若手研究者を対象に公募し、それぞれ複数年の研究期間と研究費を提供して、先進的な研究を支援する仕組みを構築することを目的とします。

※本事業は大阪大学交付であり、大阪大学所属者・企業所属者は**研究代表者になれませんのでご注意ください。**

公募期間(予定) H30/11/14(水)～H30/12/3(月)  
 採否通知(予定) H30/12/10(月)  
 委託事業期間 原則2年(H30年度、採択時～H32/3月末日)。再応募可。  
 委託予定額 平成30年度 A:1,000万(1500万/2年) B:500万(750万/2年) C:300万(450万/2年)  
 (H30年度 総額 約8,000万円予定) ※来年度以降は予定であり、変更の可能性があります。

※お問い合わせ先: ライフデザイン・イノベーション拠点本部 グランドチャレンジ事務局 gc-office@ids.osaka-u.ac.jp  
<http://www.ids.osaka-u.ac.jp/sorep/gc-H30-info.html>

未来を創る「ライフデザイン・イノベーション研究拠点」プロジェクト



ライフデザイン・イノベーション研究の主な取り組み

<p>①保健・予防医療プロジェクト</p> <p>個人の生涯(围産期、乳幼児期、小児学童期、成人期、高齢期)の健康記録(健診、診療、介護、個人記録データ)を軸とした医療の実現</p>	<p>②未来の学校支援プロジェクト</p> <p>学校生活における学習や学生生活の支援 ひきこもりやいじめの検出や予防</p>	
<p>③健康・スポーツプロジェクト</p> <p>パフォーマンス解析から、外傷障害予測+パフォーマンス向上予測</p>	<p>④共生知能システムプロジェクト</p> <p>情報・ロボット技術を利用した高齢者が長期に陥れる社会情報メディアやロボットによる人口減少時代におけるQOLの補償 地域社会と連携したコンパクトかつ機能的な社会作り</p>	
<p>⑤情報システム基盤プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Blockchainによる分散管理</li> <li>DB内の個人情報保護</li> <li>複数データ間の秘匿演算</li> </ul>	<p>⑥行動センシング基盤プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマホや腕時計型センサ、IoTを活用した行動センシング</li> </ul>	<p>⑧社会技術プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報・プライバシー保護</li> <li>EISET(倫理的・法的・社会的問題)</li> <li>プライバシー 影響評価</li> </ul>
<p>⑦実証フィールド整備プロジェクト ⑨データピリティ人材育成PJ ⑩グランドチャレンジ研究PJ</p>		